

※内容や時間等は変更になる場合がございます。

今後の主催・共催事業のご案内

ワン・コインコンサート Vol.18

2月8日(水) 13:30 開場 / 14:00 開演 全席自由
【入場料】500円(当日現金支払い)【会場】1Fホール【出演】未定

公募写真展 2017「十日市場の風景」

2月15日(水)～20日(月) 10:00～17:00
【入場料】無料【会場】B1Fギャラリー【共催】十日市場地区センター

街道ものがたり第四期・其の二「中原街道沿いの地名歴史探訪」

2月18日(土) 13:30 開場 / 14:00 開演 全席自由 未就学児入場不可
【入場料】一回券800円【会場】B1Fリハーサル室【定員】60名【講演】相澤雅雄

企画講座～初級編～

12/19より申込受付開始
2月19日(日) 10:00～13:00
【入場料】500円(当日現金支払い)【会場】B1Fリハーサル室【定員】50名
【講師】小川真輔(DAS株式会社代表取締役)

身体で聴こう音楽会 Vol.4 ～手話ダンス&歌声喫茶～

2月19日(日) 13:30 開場 / 14:00 開演 全席自由
【入場料】無料 ※事前申込制【会場】1Fホール
【出演】西沢佑、西澤数海とフワラス、清水正美 他
※体感音響システムをご希望の方は事前申込時にお知らせください。

舞台講座～音響編～

申込受付中
2月26日(日) 13:00～16:00
【入場料】500円(当日現金支払い)【定員】20名程度【対象】中学生以上
【講師】みどりアートパーク舞台スタッフ

おしゃべりジャズ倶楽部9

3月3日(金) 18:30 開場 / 19:00 開演 全席自由 未就学児入場不可
【入場料】一般2,800円/高校生以下500円/70歳以上・障がい者割引1,800円/ベア5,000円
【会場】1Fホール【出演】深水洋、鶴飼一嘉、野呂愛美(ゲスト) 他

祈りのコンサート～あの日を忘れない～

3月11日(土) 13:30 開場 / 14:00 開演 全席自由
【入場料】無料【会場】1Fホール
【出演】未定

企画講座～中級編～

12/19より申込受付開始
3月12日(日) 10:00～17:00
【入場料】500円(当日現金支払い)【会場】B1F会議室【定員】20名
【講師】小川真輔(DAS株式会社代表取締役)

街道ものがたり第四期・其の三「大山街道沿いの歴史地名探訪」

3月18日(土) 13:30 開場 / 14:00 開演 全席自由 未就学児入場不可
【入場料】一回券800円【会場】B1Fリハーサル室【定員】60名【講演】相澤雅雄

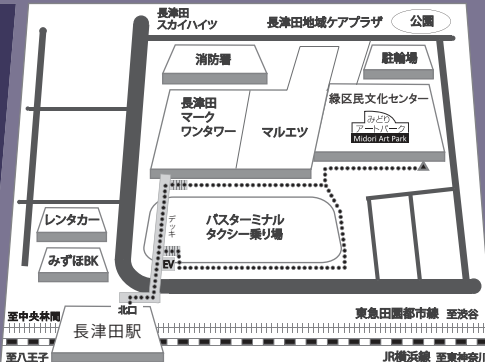
舞台講座・ゼロから創る舞台その2～朗読とピアノ～

1/20より申込受付開始
3月20日(月) 10:00～17:00
【参加費】500円【定員】20名
【内容】山猫合奏団による宮沢賢治「どんぐりと山猫」

施設のご利用について

当館のホール・ギャラリー・リハーサル室・会議室・練習室のご利用(貸館)は、「横浜市市民利用施設予約システム」よりお申込みください。この予約システムをご利用になるためには利用者登録が必要です。登録は横浜市在住・在勤・在学の16歳以上の方が対象です。それ以外の方で施設をご利用になりたい場合は当館まで直接お問い合わせください。利用者登録は下記URLのWebサイトより可能です。詳しくは横浜市市民利用施設予約システムサービスセンターにお問い合わせください。(TEL: 045-759-3737)
横浜市市民利用施設予約システム《パソコン》<https://yoyaku.city.yokohama.lg.jp/ys/> 《携帯電話》<http://yoyaku.city.yokohama.lg.jp/y/>

MAP



主催事業のチケット購入方法について

【窓口】9:00～21:00

みどりアートパーク受付窓口へ直接ご来館の上、お買い求めください。代金は現金でお支払いください。

【Web】<https://www.funity.jp/tickets/midoriart/showlist>

Webでご予約後、みどりアートパーク受付窓口またはお近くのファミリーマート(発券手数料がかかります)でチケットをお受取ください。代金はチケット受取の際にお支払いください。(みどりアートパーク受付窓口では現金のみ)

【電話予約】045-986-2442 (9:00～21:00)

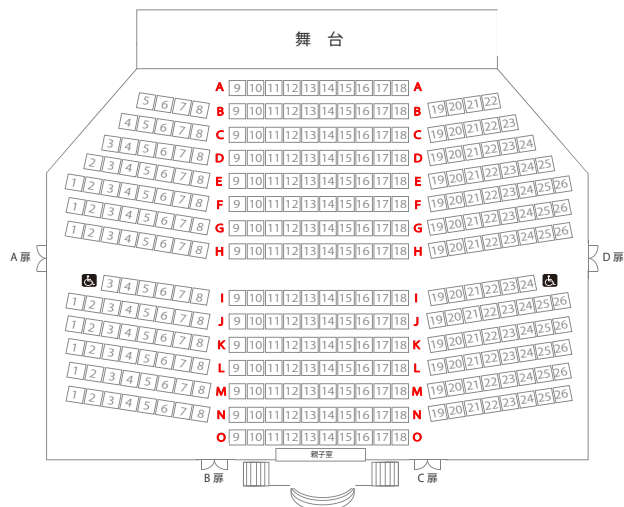
お電話でご予約後、一週間以内(予約された日を含めて8日以内)にお支払い・チケットをお受取ください。お支払い・チケット受取方法は

- ①窓口にて現金でのお支払い・チケットの受取
- ②お近くのファミリーマートでお支払い・チケットの受取(発券手数料がかかります)
- ③指定口座にお振込み(振込手数料がかかります)からお選びいただけます。指定口座にお振込みの場合は、ご入金を確認次第チケット引換券を送付いたします。(公演当日にチケットと交換いたします)

★上記方法の他、公演によってはファミリーマート内設置の端末装置「ファミポート」でもお買い求めいただけます。

※70歳以上・障がい者・ベアチケット等の割引販売がある場合は窓口のみの取扱いとなります。年齢等を証明できるもの(運転免許証・障害者手帳等)をご持参ください。※車椅子席をご利用の方は事前にお問い合わせください。

ホール座席表



JR 横浜線、東急田園都市線・こどもの国線「長津田駅」北口より徒歩4分。

※みどりアートパーク(横浜市緑区民文化センター)には専用の駐車場はございません。公共交通機関のご利用をお願い申し上げます。※隣接する駐車場は商業施設が運営管理する駐車場であるため、時間帯によっては大変混雑する場合がございます。満車表示がある場合を含め、マークタウン敷地外周辺道路では、駐車入場待ち目的等一切の駐車行為は禁止されておりますのでご注意ください。※身体障がい者(車椅子利用)の方の車でのご来館については、あらかじめご相談ください。

横浜市緑区民文化センター みどりアートパーク

〒226-0027 神奈川県横浜市緑区長津田二丁目1番3号
TEL 045-986-2441 / FAX 045-986-2445
E-mail otoiwase@m-artpark.com / uketsuke@m-artpark.com
Web <http://www.m-artpark.com/> / Twitter @Midori_ArtPark ★Facebook も更新中!
《指定管理者》みどりアートコミュニティ《開館時間》9:00～22:00(受付窓口は21:00まで)
《休館日》年末年始12/29～1/3・施設点検日(年2回・不定期)

横浜市緑区民文化センター みどりアートパーク 月間ニュース&イベントスケジュール



MAP まっぷ December 2016

長津田歴史散歩 Vol.39

第八歩 長坂夜雨(ながさかやう)

大山街道は、次第にその道筋を変え、長坂は現在の国道から取り残された。坂に通じる、長津田小学校脇から森村学園脇の旧道には、昔の矢倉沢往還の雰囲気は今に僅かなりとも伝える場所も一部残る。蓑笠をつけた旅人が雨の中を歩く様子を連想させる。※矢倉沢往還とは江戸・赤坂御門から三軒茶屋、厚木、松田、御殿場を経て東海道・沼津宿に至る街道で、東海道の脇往還として機能しており、途中に矢倉沢関所が設けられていたことから【矢倉沢往還】と呼ばれていた。元々は律令時代に開かれた畿内と東国を結ぶ主要街道(古東海道)で、官道として機能していたが、鎌倉時代に箱根湯坂道が開かれ、さらに江戸時代になると箱根東坂・西坂が本道になり、裏街道という位置づけに変わってしまう。しかし、江戸中期から庶民の間に大山講が盛んになると、宿駅が整備されていた矢倉沢往還が参詣道として利用されるようになり、大山阿夫利神社までの道を『大山街道』あるいは『大山道』と呼んでいた。

★アクセス JR 横浜線・東急田園都市線長津田駅から徒歩約10分



Person 36

パントマイミスト

チカパン(芹澤智香)さん



今回ご紹介いたしますのは、来年1月(長津田第二小学校)と2月(鴨居小学校)にみどりアートパークアウトリーチ活動でご協力いただく女性パントマイミストのチカパンさんです。チカパンさんは子ども時代からパントマイムに興味があったわけではないのですが、お母様が「パントマイムの神様」であり近代パントマイムでもっとも有名な人物とも呼ばれたフランスのパントマイム・アーティスト「マルセル・マルソー」が大好きで、当時小学生であったチカパンさんを連れて何度か生の公演を見に行ったそうです。その時は公演自体よりも熱心に鑑賞しているお母様の姿が記憶に残っているだけで、パントマイムよりも女優さんにあこがれる普通の女の子でしたが、演じることが大好きで、

学生時代は演劇を専攻。劇団にも入り、役者を目指していました。しかし、のどが弱くその難しさを感じているとき、安部公房さんの不思議なお芝居で、セリフなしの役を演じて好評だったのをきっかけに幼少時代に観たパントマイムの記憶が蘇り、今のパントマイム・アーティストの道を歩むように。最近では、いろいろな場所での公演で出会う子どもたちに教えられ学ぶこともことも多く、日々それを演技の糧としている方です。また、ワークショップを通して、子どもたちにパントマイムを見て、自由に感じてもらい、楽しく体験し、何かを《イメージ》してもらいたいと考えており。この《イメージ》を持つことで、他人を気遣ったり、自分の与える影響などいろいろな行動をより良いものにするきっかけになるのではないかと、思うようになってきたそうです。

最後にチカパンさんから子どもたちへのメッセージ

「私の公演が終わったあと、見て感じて体験した様々なことの中で、小さなことでも良いので何か1つでも心に残るものがあたらうれしいです。もし、それが何もなくてつまらなかったとしても、それは1つの自分を知る発見です。おとなになっていく過程でいろんなものに出会って欲しい、そして自分を発見し好きになって欲しいんです。」